

なかよし・けんこう・どりよく

天見小校長室だより 4月号

人の温かみを感じられる学校 みんなで笑顔と元気を作り出せる学校

令和6年4月8日
天見小学校

学校長あいさつ

天見小学校より赴任して2年目になります 杉田 京子 です。

昨年、天見小学校の子どもたちと一年間をともに過ごし、天見の自然はもとより、地域の温かさ、子どもたちの素直さ、少人数だからこそその子どもたちの絆の深さを肌で感じた一年でした。

先日、地域の方との話し合いの中で、おっしゃっていた言葉が印象深く残りました。それは、「地域に子どもの声がかかっていることが地域の活性化につながっている。」という言葉でした。天見地区に住んでいる子どもたちだけではなく、他地区より通っている子どもたち全員を愛おしいと感じて下っている地域の方には感謝しかありません。そして、地域の方がそう話してくださっている以上に、子どもたちも天見小学校を故郷として愛してくれているように感じています。子どもたちの約70%が他地区よりこの学校を選び入学してくれています。天見小学校を選ばれた理由は様々ですが、この地がとてもいいところだということはすぐにわかっていただけるでしょう。自然豊かな山間の小さな学校ですが、だれしものびのびとし、自分を出すことができやすい環境の中子どもたちはまっすぐに育っているように感じます。もちろん、ときどきには、ケンカすることも傷ついたりすることもあるでしょう。でもそんなつながりの中で、みんながそれぞれの課題を克服して卒業の日を迎えていると思うのです。天見地区に住居を持たなくても、この地、天見を愛し、天見小を母校と慕って運動会やオープンスクール、クリスマス会などに足を運んでくれている卒業生。天見小学校の存在が、町の活性化にも一役でも二役でも担えればいいなと思います。小学校と地域と保護者と、三位一体で子供たちの成長を見守れるこの地は、正に理想郷と言えるのではないのでしょうか。素晴らしい環境の中で教育出来ることへの感謝と、子どもからもらう様々な感動を日々感じながら、子どもたちの感性を豊かにしていきたいと考えています。今年度もどうぞよろしく願いいたします。微力ではございますが、教職員一丸となって子どもたちをいつくしみ育てていってやる保護者の皆さま、子どもたちのために様々な形でエールを下さっている地域の皆さまと、手を携え力を合わせていきたいと思っておりますのでどうぞよろしく願いいたします。新入生8名、転校生4名を新たに迎え、計65名で創立135年目の春をスタートします。

学校経営方針

『学校教育目標』

なかよし・けんこう・どりよく

～知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成～

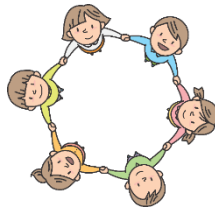
『めざす学校像』

人の温かみを感じられる学校

(地域と保護者と学校と) みんなで笑顔と元気を作り出せる学校

『めざす子ども像』

あ…あいさつ ま…まなびあい み…みとめあい ができる子に！



『めざす教師像』

「三感王をめざせ！」…子どもたちが「感性・感動・感謝」の三タイトルを勝ち取れるように！

感性…子どもたちが、物事を一つの方向から見るのではなく、固定観念や先入観にとらわれず、自分の目で見て自分の心で深く考えようとする人になれるように。そのために、本物とたくさん出会い実感すること、経験や体験を、失敗を恐れず積み重ねることを大切にできるように。

感動…本物に触れたときの感動、頑張れたときの感動、成し遂げられたときの感動、たくさんの感動を心に刻み、自己肯定感をあげていけるように。

感謝…さらにはそれらを与えてくれた全てのものに感謝の心を持ち、感謝の心を伝えられる子になれるように。

入学式・始業式

4月5日(金)、本校で入学式を開催しました。男子4名、女子4名、計8名のかわいい一年生を迎え入れることができました。背筋をピンと伸ばし、先生のお話をしっかり聞いた8名の一年生。キラキラと輝いた目が印象的でした。入学式では、次のようなお話をしました。(概要版)



1年生にはミッキー・エルモ・ドラえもんのがんばりたいことと称して、小学校で是非頑張ってもらいたいこととお話しました。

- ①ミッキーのように大きなお耳で、**しっかり先生やお友達の話聞いて、勉強を頑張ろう。**
- ②エルモのまあるいお顔のように、**まあるい心でふわふわ言葉をいっぱい話しかけ、友だちをたくさん作ろう。**
- ③ドラえもんのように、**恥ずかしくても大きな声で挨拶出来る子になろう。**

4月当初は、環境が変わり、疲れられると思いますので、お家では**気持ちをほぐしてあげてください。**何か心配そうにしている時には、「大丈夫だよ。明日、また楽しいことがあるよ。」と声をかけてあげてください。また、**十分睡眠**をとり、朝には**しっかりと朝食**を摂り、**元気よく「行ってらっしゃい。」**と送り出してあげてください。この当たり前のことがお子様の**「今日も頑張ってください！」**という気持ちになります。また、お子様のことで悩まれることが出てきました時には遠慮なく学校へご相談ください。

ご家庭と学校がタッグを組んで**子どもたちの一日一日に成長を共に喜び合える関係でありたい**と心から願っております。教職員一同、子どもたちの成長のため、精一杯頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。

また、4月8日(月)には、一年のはじめとして、次の話をしました。

一日一日を**精一杯に過ごそうと心がけて努力**すれば、自分でも**気付かずにいた可能性の芽**を見つけ、**大きく伸ばしていく**ことができます。その**心がけと努力を支えてくれるものが、「五気」という物**です。「気」は見えるものではありません。でも、心の中のとても大切なものです。今年度は、その**「五気を鍛える」ことを意識してほしい**など、思っています。その5つの「気」とは…何かというと、「**やる気！ 根気！ 元気！ 本気！ 勇気！**」の五気です。「やる気」…「**何事もやる気がなければ何も身につかない。**」
「根気」…「**何事も根気よく、ねばり強くやっこそ、しっかりとした力がつく**」
「元気」…「**何をやるにも、健康が大切だ、健全な精神は健全な身体に宿る。元気が何よりだ**」
「本気」…「**本気でぶつかれ。いい加減な気持ちでやったら何事もうまくいかない**」
「勇気」…「**他の誘惑に負けず勇気を持って、自分のしっかりとした意思を持つ**ことが必要だ」
どの気も、みなさんが大きく健やかに伸びていくために大切なものです。一年間でたくさんの**「五気を鍛えよう！」**というお話をしました。